

NSAたより

スポーツ推進委員たより第33号

令和2年2月14日発行



令和元年度第1回研修会「スポーツ栄養学～健康的にスポーツをするための食事～」

至学館大学 健康科学研究所 水口佳奈 特別研究員

各区の活動報告

スポーツ推進委員の活動

千種区

千種区スポーツ推進委員連絡協議会

千種区スポーツ推進委員連絡協議会は、15学区45名で構成され、20代から70代まで、幅広い年代のメンバーが活躍しています。

各学区で運動会の運営などを行うほか、区が主催するスポーツ行事の運営にも携わっています。

中でも、毎年6月と12月に開催している「ソフトバレーボール大会」は、スポーツ推進委員が中心となって運営を行っています。

参加者の皆さんに楽しんでいただくために、事前に打ち合わせを行い、運営方法や役割分担の確認、前回開催時の問題点について話し合いました。

大会当日は審判や、コートでのボール拾い、記録等を行い、安全かつ円滑に試合を進行することができました。

ソフトバレーボールは性別年齢関係なく楽しめる、生涯スポーツです。

リピーターも多いこの大会で、チーム間、世代間の交流が生まれていることを、大きな収穫と感じています。

また、2月に開催している「なごやかウォークちくさ」の運営従事では、受付やコースの安全の

確保に加えて、「頑張ってください！」の声掛けも重要な役割となっています。

さらに、体調が優れない参加者に付き添って、本部まで案内をしたり、けがの手当てを行ったりするなど安心して参加できるような体制を整えました。

5歳から93歳までの861名にご参加いただき、「やっとゴールできた！」と充実した様子の参加者を見て、私たちも一緒に嬉しくなりました。

これらの行事が、スポーツを楽しむ機会となることはもちろんですが、健康の増進や、世代間や

地域間の交流を深める良い機会となることを願い、私たちスポーツ推進委員も楽しく活動していきたいと思っています。



ソフトバレー大会の様子

東区スポーツ推進委員活動報告

東 区

東区スポーツ推進委員連絡協議会

東区スポーツ推進委員は、9学区27名で構成されており、学区や区のさまざまなスポーツ行事の企画運営に携わっています。小規模な区ではありますが、みんなで和気あいあいと一年を通してスポーツ行事を盛り上げています。

毎年3月には「東区民あるけあるけ大会」が開催されます。「東区民あるけあるけ大会」は昭和53年から毎年開催され、令和2年には第43回を迎える歴史あるウォーキングイベントです。参加者は青い旗を持ったスポーツ推進委員の誘導のもとに、東山動植物園正門を出発し、動物園・植物園・こども動物園の外側を回り全長約6.2kmの「東山一万歩コース」を歩きます。スポーツ推進委員は、スタート地点・中間地点での受付、横断歩道がある地点でのコース誘導など、参加者が安全に歩けるように協力して運営しています。



あるけあるけ

また、毎年4月に開催される「東区学区対抗・親睦ソフトボール大会」、毎年6月に開催される「東区学区対抗OB軟式野球大会」では、それぞれ2日間かけてトーナメント戦が行われます。スポーツ推進委員は、受付、会場設営、スコア表の記録等の準備や運営を行い、運営の傍ら出身学区を応援するのも楽しみの一つでもあります。朝早くから準備をするのは大変ではありますが、真剣にスポーツしている選手たちは爽やかで、見ているとサポートする側の楽しさを実感します。



ソフトボール

これからも、競技者としての立場からも、運営や応援といったサポート側の立場からも、スポーツに携わる楽しみを忘れず、地域の人との繋がりを大切にしてスポーツを楽しむ人たちが増えるよう努めてまいります。

これからも、競技者としての立場からも、運営や応援といったサポート側の立場からも、スポーツに携わる楽しみを忘れず、地域の人との繋がりを大切にしてスポーツを楽しむ人たちが増えるよう努めてまいります。

「瑞穂区一万歩コース」を歩く会 瑞穂区

瑞穂区スポーツ推進委員連絡協議会

10月20日の日曜日に「瑞穂区一万歩コース」を歩く会を開催し、さわやかな秋晴れの中、大人から子どもまで多くの方が参加されました。

瑞穂公園の南児童園を出発地点とし、山崎川沿いや丘陵地帯の住宅地を歩きました。コース途中の弥富公園では、中日新聞販売店瑞穂連合会のご協力により抽選会が行われ、参加された皆さんも何が当たるかなと盛り上がり、ウォーキングイベントを楽しんでみえました。

スポーツ推進委員も、当日の運営や誘導などを行い、参加された皆さんが、安全に快適にウォー



キングを楽しめるよう努めました。今後、スポーツを通して地域を盛り上げていきます。

市民スポーツ祭

北 区

北区スポーツ推進委員連絡協議会

第61回中部電力市民スポーツ祭区対抗の部が開催され、7月7日のグラウンド・ゴルフをはじめ、8月17日～25日に各種目が行われました。

昨年は一回戦敗退が多く、12位という悔しい結果となりました。「昨年の悔しさを晴らし、今年こそは優勝を！」と応援にも今まで以上に熱が入ります。

一回戦で惜しくも敗退した競技はあったものの、優勝や第3位と上位入賞も多くあり、入賞できるのではないかと期待をしていました。結果は6位とあと少しのところに入賞を逃してしまいましたが、見ごたえのある試合が多く、来年こそは優勝できると期待しています。

今後も市民スポーツ祭の応援だけでなく、地域スポーツの発展、健康増進に貢献していきたいと思っています。



3つの柱が団結の証

西 区

西区スポーツ推進委員連絡協議会は19学区57名の委員で組織され、日々地域において様々なスポーツ活動を推進しています。

区事業としては大きく3つあり、1つは西区民おまつり広場におけるブース出展です。ニュースポーツの啓発として「ディスゲッター9（ドッジビーで9つの的を撃ちぬくゲーム）」の紹介・体験ブースを運営しています。例年大勢の方にお楽しみいただいていたのですが、残念ながら今年は台風の影響でおまつり自体が中止となってしまいました。

2つ目は西区ウォーキングイベントです。例年5月に西区史跡散策路をベースに実施していましたが、今年は趣向を変え、名古屋駅から西区内の魅力スポットに立ち寄りながらゴールの名古屋城を目指すイベントを実施しました。私たちスポーツ推進委員も中心スタッフとしてスタート・ゴールはもちろん、途中の魅力スポットなどでイベントをサポートしました。晩秋の11月、183人の参加者がそれぞ

西区スポーツ推進委員連絡協議会

れのペースで風情ある町並みを歩きながら西区の魅力を体感しました。宝探しの要素もあり、参加者からは大変好評でした。

3つ目は例年3月に開催している西区ジョギング・ウォーキング大会です。毎年1,600～1,800人ほどの参加者がある大きなイベントです。学区内の申込受付に始まり、当日は参加者がケガなく快適に参加できるよう、それぞれが役割を担っています。

これからもこの3つの事業を連絡協議会の活動の柱に据え、委員が団結して事業を成功させていくことで西区のスポーツ活動を盛り立てていきたいと思っています。

